

# 美術館のプロフィール

## 収集の軌跡 / 新収蔵作品展

The Profile of Hiroshima Prefectural Art Museum  
The History of Collection / New Collection Exhibit

工芸 | No. HA-001

今井政之《「條」苔泥彩壺》  
1968(昭和43)年



最初のコレクションたち

日本洋画 | No. O-001

岡部繁夫《作品MWB》  
1967(昭和42)年



日本画 | No. J-001

金島桂華《冬瓜》  
1955(昭和30)年



西洋絵画 | No. O-040

ポール・ジェンキンス  
《現象・落幕・顔おおいの日》 1968年



2024 1/2 tue  
▶▶▶ 4/21 Sun

フリー  
トークデー

2/24 sat

自由に感想を話しながら  
展覧会を楽しもう!

[開館時間] 9:00~17:00

※3月31日までの金曜日は19時まで開館、4月1日からの金曜日は20時まで開館 ※入場は閉館の30分前まで

[休館日] 月曜日(祝日、振替休日は開館)

[入館料] 一般510(410)円 / 大学生310(250)円 ※( )内は20名以上の団体

[縮景園共通券] 一般610円 / 大学生350円 ※特別展は別料金

※高校生以下無料 ※当館で開催中の特別展入館券にて無料でご覧いただけます。

※障害者手帳をお持ちの方や65歳以上の方、県内の大学に在学する留学生の方などは無料(1階総合受付でお申し出ください)。



日本画 | No. J-332  
曾我蕭白《伯顔図》  
1767(明和4)年頃【後期展示】



水彩画 | No. W-001  
坂江重雄《滞船》1968(昭和43)年



工芸 | No. HA-182  
加守田章二《曲線彫文扁壺》  
1970(昭和45)年



工芸 | No. HA-089  
河井寛次郎《辰砂文字陶板》

このたびの展示では、所蔵作品を通して当館の歴史を振り返ります。1968(昭和43)年、所蔵作品を1点も持たずに開館した当館は、徐々に所蔵作品を増やし、展示も充実していきました。開館から20年を迎える頃、美術館のリニューアルに向けて所蔵品の補強が行われ、現在のコレクションに近づきます。その後も、寄贈作品の受け入れなどにより収蔵作品は年々増加し、現在5000点を超えるまでに至りました。「広島ゆかりの美術作品」をはじめ、「1920-30年代の美術」や「日本とアジアの工芸」など、全国的に見ても特色のあるコレクションが形成されつつあります。作品が収集された時期によって時代の雰囲気のようなものが醸し出され、懐かしく、楽しく鑑賞していただけます。開館から55年を迎えるこの機会に是非、コレクションが伝える歴史を鑑賞ください。

## リレートーク

当館学芸員がリレー形式で見どころを紹介するトークイベントです。

2024年1月19日(金) 15:00~(約45分)

会場: 2階展示室

講師: 角田新(当館主任学芸員)、神内有理(当館主任学芸員)、岡地智子(当館主任学芸員)、森万由子(当館学芸員)

※要入館券。2F会場入口にお集まりください。

## 対話によるギャラリートーク

本展出品作品から、学芸員が選んだいくつかの作品をみんなで話しながら鑑賞します。

① 2024年2月10日(土) 15:00~

② 2024年3月16日(土) 15:00~

会場: 2階展示室 定員: 8名

ナビゲーター: ① 福田浩子(当館学芸課長)、岡地智子(当館主任学芸員)

② 岡地智子(当館主任学芸員)、森万由子(当館学芸員)

※要事前申込【Tel.082-221-6246(当館)】

※要入館券。2F会場入口にお集まりください。



日本洋画 | No. O-798  
南薫造《水郷》1925(大正14)年

2024年2月24日(土)  
9:00~17:00

子供も大人も自由に感想を話しながら気兼ねなく展覧会を楽しんでいただけるよう、フリートークデーを試行的に実施。当日は各種イベントも行います!

フリー  
トークデー

①ベビーカートツアー 10:00~10:30

授乳室など館内散策の後、展示室を案内します。

ナビゲーター: 福田浩子(当館学芸課長) 定員: 5名

※事前申込制【Tel.082-221-6246(当館)】

※要入館券、1Fロビーにお集まりください。

②みんなで楽しむおしゃべり鑑賞会

~美術館でアートを見よう~(仮)

10:30~11:30

知的な障がいのある方を対象とした鑑賞会です。

作品を見て思ったこと、感じたこととお話しながら鑑賞します。

主催: 広島県、広島大学、広島県立美術館、広島県アートサポートセンター

※事前申込制【お問合せ・申込は広島県アートサポートセンターまで

hululu@hullpong.jp】(1月初旬頃申込受付開始予定)

③対話型鑑賞 15:00~16:00

HACH(Hiroshima Arts & City Hive)と共同で実施します。

思ったこと、感じたことをみんなで共有しながら作品を鑑賞します。

ファシリテーター: 片島蘭(広島市立大学非常勤特任教員)

協力: 森万由子(当館学芸員) 定員: 10名程度

※事前申込制【お問合せ・申込はHACHまで hach\_info@icloud.com】

※要入館券、1Fロビーにお集まりください。

④作品の缶バッジをもって、作品を探しに行こう!

当館所蔵品の一部がデザインされた缶バッジを配布します。

どの作品が缶バッジにデザインされているのか、

展示室で探してみてください。

先着: 100名 ※事前申込不要 ※要入館券



日本画 | No. J-126  
横山大観《井筒》1897(明治30)年【前期展示】

## インスタライブ配信(約15分間)

閉館後の展示室内から

ギャラリートークをライブ配信します。

① 第1回 2024年1月30日(火) 17:00~

講師: 角田新(当館主任学芸員)

② 第2回 2024年2月13日(火) 17:00~

講師: 角田新(当館主任学芸員)、神内有理(当館主任学芸員)

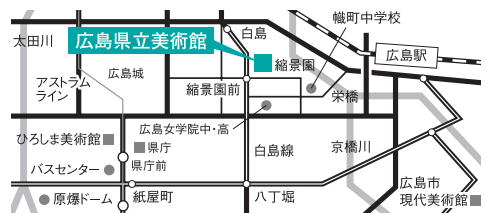
③ 第3回 2024年3月5日(火) 17:00~

講師: 角田新(当館主任学芸員)、岡地智子(当館主任学芸員)

④ 第4回 2024年3月26日(火) 17:00~

講師: 角田新(当館主任学芸員)、森万由子(当館学芸員)

■アクセス ・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m  
・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白島線「縮景園前」下車約20m  
・ひろしまめいぶる〜ぶ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)  
「県立美術館前(縮景園前)」下車約80m



広島県立美術館  
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上職町2-22

tel.082-221-6246 fax.082-223-1444

<https://www.hpam.jp/museum>



公式Instagram